記者発表資料

令和３年２月２６日
湯沢河川国道事務所

秋田駒ヶ岳火山噴火を想定した危機管理訓練を実施します

湯沢河川国道事務所では、秋田駒ヶ岳の火山噴火に備え、迅速かつ的確な火山防災対策が図れるよう、関係機関とともに火山噴火を想定した危機管理訓練を実施します。

本訓練では、秋田駒ヶ岳が噴火した場合を想定した対応訓練を、災害図上訓練（ＤＩＧ）で実施します。

◆開催日時　令和３年３月３日（水）１３時３０分～１６時００分（予定）

◆開催場所　仙北市田沢湖総合開発センター

◆参加機関　秋田県、仙北市、秋田地方気象台、東北地方整備局、湯沢河川国道事務所

◆参加人数　約２０名

◆訓練内容

○秋田駒ヶ岳の火山活動が活発になり噴火警戒レベル２に引き上げた際の対応
○秋田駒ヶ岳で噴火が発生し噴火警戒レベル３に引き上げた際の対応
○噴火活動が継続している中で、土砂災害緊急情報の通知・周知後の対応
○各機関が避難計画及び減災計画等の内容を確認しながら、対応や行動を共有・理解できる災害図上訓練（ＤＩＧ）により、火山防災対応について確認を行います。

※　当日の気象状況により、訓練を中止する場合があります。
※　会場には報道関係者席を用意しています。
※　新型コロナウィルス感染拡大防止の為、会場への入場は関係者及び報道関係者に限らせていただきます。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢･角館支局、秋田民報

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　湯沢河川国道事務所
℡　０１８３－７３－３１７４（代表）
副所長（河川）　小嶋（こじま）　光博（みつひろ）　（内線２０４）
調査第一課長　菊地（きくち）　純（じゅん）　（内線３５１）

■訓練タイムスケジュール

No.	項目		時間
1	開会の挨拶		13:30～13:35
2	訓練の実施		
	Ⅰ	訓練の進め方の確認	13:35～13:45
	Ⅱ	【噴火警戒レベル２】事象①対応 事象に対する対応・課題の抽出	13:45～14:20
	Ⅲ	【噴火警戒レベル３】事象②対応 事象に対する対応・課題の出出	14:20～14:55
	休　　憩		14:55～15:05
	Ⅳ	【噴火警戒レベル３】事象③対応 事象に対する対応・課題の抽出	15:05～15:45
3	振り返り		15:45～15:55
4	講評・閉会		15:55～16:00

■訓練方法

災害図上訓練は、以下のとおり実施します。

●ステップ１：状況付与
・進行者から配布資料等により火山活動及び想定場面の状況説明を行う。
・状況付与は各フェーズ毎に各機関へ随時配布する。

●ステップ２：対応行動の検討（グループワーキング）
・付与された状況内容の下での対応行動について､グループごとに対応事項、課題、他機関との連携ポイントを抽出する。

●ステップ３：振り返り
・訓練当日に各機関の行動対応について、継続すべきよかった点、次に改善すべき問題点等について振り返りを行う。

※災害図上訓練（Disaster/災害、Imagination/想像力、Game/ゲーム）とは、参加者が地図にマーカーや付箋紙などを使って書き込みを行いながらイメージトレーニングする訓練です。